

## 審査項目

別紙 2

\*評価は複数の提案をそれぞれ評価する相対評価とし、Cを標準に5段階評価をする。  
 (A:特に優れている B:やや優れている C:標準 D:やや劣る E:特に劣る)  
 \*各項目の配点に評価ごとの係数を乗じて採点する。(A:1.0 B:0.8 C:0.6 D:0.4 E:0.2)

配分・項目		評価基準	配点	評点	
企画評価点	事業者実績	経営安定性	経営基盤は安定し、良好であるか。(自己資本比率、過去3年の決算状況)	20	5
		業務実績	J-クレジットの創出・販売実績(件数・規模)はどうか。行政機関との協働実績はどうか。		15
	業務遂行力	事業理解度	J-クレジット認証プロセスに関する専門知識(法規・基準)や市場動向、本事業の趣旨や内容を十分理解したうえで提案しているか。	15	5
		運営管理体制	事業を効果的に実施するための工程表及びリスク管理も含め、迅速かつ確実に事業を遂行できる体制となっているか。		10
	実行事業計画	KPIの設定	KPI(取得クレジット数、売上、CO <sub>2</sub> 削減量、利益率等の測定指標)を適切に設定し、達成のための具体的な施策を示しているか。	75	20
		ロードマップ	主要マイルストーン(手続き、取得・販売開始、売上計画)が明確かつ具体性があり、実現性があるか。また、役割分担が明確であり、事業遂行に向けて効果的なものとなっているか。		10
		収支シミュレーション	8年間全体及び各年度の収支計画が適切であるか。また、外部経費(妥当性審査費用、検証費用、外部委託モニタリング費用等)の見積もりが適切であり、コスト削減が図られているか。		10
		販売戦略	販売戦略(価格設定やターゲット、販売経路)が明確かつ具体的であり、クレジット販売の確実性があるか。また、クレジットが売れ残った場合のフォローアップ体制(自社による買取など)が整っているか。		20
		地域との関わり	地産地消を通じた地域への利益還元や雇用創出などの地域貢献への考え方・具体策はどうか。		10
		市の事務負担軽減策	本市の事務負担軽減に資する仕組みとなっているか。		5
	提案書の質	文章構成・論理性	プレゼンテーションは目的・課題・解決策が明確で分かりやすく、具体的な考えに基づく表記、発言となっているか。	10	5
		その他付加価値提案	J-クレジットを通じて、その他の独自提案はどうか。		5
企画評価点 小計 (審査員1人当たり)			120		
企画評価点 合計 (審査員5人×小計)			600		
収益率評価点	$\text{収益率評価点} = \text{配点} \times (\text{当該事業者の本市の収益按分率}) / (\text{最も高い本市の収益按分率})$		150		
合 計 (企画評価点+収益率評価点)			750		